

長崎大学高度感染症研究センター 市民公開講座

「不測の事態を予測する」そして「正しく恐がる」ことの大切さ

参加無料
事前登録制



講師

高度感染症研究センター
森内 浩幸 センター長・教授
医学博士

次の新興感染症はいつ何がやって来るのか、予想困難です。エイズはウイルスと戦う免疫軍団が破壊される予想外の病気で、濃厚な接触が必要なのに世界中に広がりました。新型コロナは流行の最中に予想外の速さで変異を繰り返し、空気感染で一気に広がりました。だから、事前の予想に加え、「予想外」に対応できる準備が必要です。そして新興感染症に対して、恐がらなさ過ぎても恐がり過ぎても被害が拡大します。正しく恐がるには、相手の正体を迅速に正しく捉える必要があります。本センターはそれらの課題に立ち向かう事をミッションとします。

講師略歴

長崎市出身。信愛幼稚園、山里小学校、山里中学校、長崎南高校、長崎大学医学部を卒業。小児科医として県内で診療に従事した後、国立仙台病院ウイルスセンターで2年半、アメリカ国立アレルギー感染症研究所で8～9年、ウイルス研究と感染症診療に従事。1999年に帰国し、長崎大学医学部小児科教授に就任。現在、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・熱帯医学&グローバルヘルス研究科教授、そして高度感染症研究センター長を併任。

会場では
陽圧防護服を
触っていただけます。



陽圧防護服に
触ってみよう

手袋装着体験

陽圧防護服着用時は
手袋を三重に装着します。
本公開講座で実際に
装着してみませんか。



令和7年 3月22日(土)

開場 13:15 開始までの間、陽圧防護服に触れます

公開講座開始 13:45▶14:00 手袋装着体験(会場参加者のみ)

13:45 14:00▶15:30 講演(会場およびZoom参加者)

開催方式 対面(会場)およびオンライン(Zoom)

会場参加 要事前申し込み 先着 30名 中高生優先

オンライン参加 要事前申し込み 先着 200 枠

申込方法 右のQRコードから

申込締切 令和7年3月19日(水)17:00
(定員になり次第締め切ります)



会場：長崎大学坂本キャンパス
(長崎市坂本1-12-4)
高度感染症研究センター本館1階

現在、坂本キャンパス内で工事が行われていますので、下記の経路でお気をつけてお越しください。自家用車でのご入構はご遠慮ください。



テニスコート横の
1階玄関から入館

お問い合わせ

長崎大学高度感染症研究センター

TEL: 095-800-4306 HP: <https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/>



0120-095-819